

# 授業科目 精神保健福祉論 II

【担当教員名】 近藤 あゆみ		対象学年	3	対象学科	社会（精神保健福祉コース必修）
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【概要・一般目標：GI0】 精神障害者の生活支援の意義と特徴を知る。その中でも特に、精神障害者の居住支援と就労支援に関する制度・施策と相談援助活動について理解する。また、行政機関における精神保健福祉士の相談援助活動について理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障害者の概念について説明することができる。</li> <li>2. 精神障害者の生活の実際について述べるができる。</li> <li>3. 精神障害者の生活と人権について述べるができる。</li> <li>4. 精神障害者の居住支援について説明することができる。</li> <li>5. 精神障害者の就労支援について説明することができる。</li> <li>6. 精神障害者の生活支援システムについて説明することができる。</li> <li>7. 市町村やその他の行政機関における相談援助活動について説明することができる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1-2	精神障害者の概念			1	講義
3-4	精神障害者の生活の実際			2	講義
5	精神障害者の生活と人権			3	講義
6-8	精神障害者の地域生活支援システム			6	講義
9-10	精神障害者の居住支援			4	講義
11-13	精神障害者の雇用・就業支援			5	講義
14-15	行政における相談援助システム			7	講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	精神障害者の生活支援システム	日本精神保健福祉士養成校協会	中央法規	2012・2,700円	
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況、授業態度、レポート課題、小テスト、期末試験の成績により行う。			【履修上の留意点】 原則として「精神保健学」「精神医学」を履修済みの者に限定する。		